

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	NPO 法人しまね体験活動支援センター
テーマ名	寄付者設定テーマ事業
事業名	斐伊川・神戸川流域環境マップづくり 18 事業
事業費(うち助成金額)	786,348 円 (410,000 円)
ネーミングライツ(該当があれば)	※NPO活動推進室記載箇所



成果発表会 関係者記念撮影



成果発表会 発表風景



成果発表会 意見交換会



阿井小学校河川調査風景



「夏休み親子で宍道湖環境調査」 船内風景

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

■事業目的（250文字程度）

子ども達がふるさとの川へ直接入って、指標生物である水生昆虫を探すなどの河川調査体験を通して、ふるさとへの愛着を育み河川環境を理解する子どもを育てることを目的とする。

宍道湖など河川湖沼の水質改善に関心を持ち、自分のことから実践していくための環境づくりとして水質調査を実施し、調査結果やそこからの気づきなどを地域に情報発信していくことには大きな意義がある。調査結果は当法人のHPで広く県民に情報発信して、流域住民に河川環境保全を訴える。

■事業内容（350字程度）

斐伊川・神戸川流域の参加小・中学・高等学校等が春・夏と秋に河川環境調査を実施し、その調査データを当法人のホームページの地図に記録することで流域河川環境マップを作成する。また、河川調査指導者研修会や夏休み親子で宍道湖環境調査なども実施する。成果発表会や活動報告書・A1 環境マップの配布などを通じて活動成果を共有し活動の質を高め、流域全体に河川環境保全に対する情報発信を行っていく。

■事業成果と今後の展望（450字程度）

8月に実施した船で出かけて夏休み親子で「宍道湖環境調査」には7家族19人が参加して宍道湖の透視度、CODパックテスト、塩分濃度、底生生物調査などを体験して湖の環境保全について学びました。河川調査には9小・中・高等学校延べ303人が参加し、11月の成果発表会には3校が調査結果や気づきなどを発表し、成果を共有化しました。2月には調査報告書とA1河川環境マップを流域の学校・図書館・コミュニティーセンター・公民館・国土交通省出雲河川事務所・島根県・関係諸団体へ配布しました。

今後も継続してふるさとの自然を愛する「川の守り人」の育成を図りたいと思います。